

# 琉球家譜研究の最前線

重要文化財指定記念



写真提供：文化庁 撮影者：東京国立博物館（藤瀬雄輔氏）

2026.

# 1.31 ±

入場無料

13:30~17:00  
(開場 13:00)

**講師** 大城 直也 (当館歴史担当学芸員)  
濱地 龍磨 氏 (沖縄県教育庁文化財課)  
山田 浩世 氏 (沖縄県立芸術大学)  
豊見山 和行 氏 (琉球大学名誉教授)  
高良 倉吉 氏 (琉球大学名誉教授)  
田名 真之 氏 (沖縄県立博物館・美術館 前館長)

**会場** 沖縄県立博物館・美術館  
3F 講堂

**受付** 当日先着 (定員 200 名)

**お問合せ** 098-941-8200  
〒900-0006  
沖縄県那覇市おもろまち 3-1-1

**主催** 沖縄県立博物館・美術館

**協力** 琉球沖縄歴史学会

令和 7 年、沖縄県と那覇市が所有する琉球家譜・琉球家譜関係文書が国の重要文化財へ指定されました。

本講座では、それを記念して琉球家譜と家譜関係文書について、その特徴を紹介しつつ、最新の研究動向について報告します。

※この講座は、後日アーカイブ配信 (Youtube) も予定しております。

## ■プログラム

- 13:30 「系図座と琉球家譜」 大城 直也 (当館歴史担当学芸員)
- 14:00 「琉球家譜関係文書についてー成立背景とその特徴ー」 濱地 龍磨 氏 (沖縄県教育庁文化財課)
- 14:40 「琉球家譜と身分制」 山田 浩世 氏 (沖縄県立芸術大学)
- 15:10 「『小宗向姓家譜 (仲村家)』・仕次等から探る三司官伊江朝睦の生涯」 豊見山 和行 氏 (琉球大学名誉教授)
- 15:50 シンポジウム「琉球家譜研究の意義と展望」  
コメンテーター：田名 真之 氏 (沖縄県立博物館・美術館 前館長)  
コーディネーター：高良 倉吉 氏 (琉球大学名誉教授)

17:00 閉会

※途中 10 分程度の休憩があります。

